小型計測端末システム



DC2-01TD



・本取扱説明書は、基本操作や各種設定について説明したものです。ご利用前にお読みになり正しくお取扱いください。 ・記載している画面や仕様は予告なく変更する場合があります。また、掲載画像はすべてサンプルとなります。

目次

1	. 機器外観	2
	1.1 機器説明	2
2	2 起動・終了方法	3
	2.1 起動	3
	2.2 終了	3
3	3 USB メモリ	3
	3.1 USB メモリ自動保存	3
	3.2 USB メモリの挿し方	3
4	DVI 出力画面	4
	4.1 DVI ケーブルの接続	4
	4.2 PR 画面説明	4
	4.3 アラート表示	5
	4.4 設定モード画面	6
	設定モードへ移行	6
	設定モードの操作方法	6
	時刻を設定する	7
	IP アドレスを設定する	8
	;Web 画面	
5		9
5	5.1 接続方法	9 9
5	5.1 接続方法ノートパソコンの接続	9 9 9
5	5.1 接続方法 ノートパソコンの接続 ノートパソコンの IP 設定	9 9 9 9
5	5.1 接続方法 ノートパソコンの接続 ノートパソコンの IP 設定 Web 画面の閲覧	9 9 9 9 10
5	 5.1 接続方法 ノートパソコンの接続 ノートパソコンの IP 設定 Web 画面の閲覧 5.2 TOP 画面 	9 9 9 9 10 11
5	 5.1 接続方法	9 9 9 10 11 11
5	 5.1 接続方法	9 9 9 10 11 11
5	 5.1 接続方法	9 9 9 10 11 11 12 13
5	 5.1 接続方法 ノートパソコンの接続 ノートパソコンの IP 設定 Web 画面の閲覧 5.2 TOP 画面 5.3 モニタ 5.4 グラフ 5.5 レポート 5.6 各種設定 	9 9 9 10 11 11 12 13 14
5	 5.1 接続方法 ノートパソコンの接続. ノートパソコンの IP 設定. Web 画面の閲覧 5.2 TOP 画面 5.3 モニタ 5.4 グラフ 5.5 レポート 5.6 各種設定 IP アドレス設定. 	9 9 9 10 11 11 12 13 14 14
5	 5.1 接続方法	9 9 9 10 11 11 12 13 14 14 15
5	 5.1 接続方法	9 9 9 10 11 11 12 13 14 14 14 15 16
5	 5.1 接続方法	9 9 9 10 11 11 12 13 14 14 14 15 16 17
5	 5.1 接続方法	9 9 9 10 11 11 12 13 14 14 14 15 16 17 18
5	 5.1 接続方法	9 9 9 10 11 11 12 13 13 14 14 15 16 17 18 19

1.1 機器説明



DataCube2 システムで使用する計測端末の各部名称と機能は以下の通りです。

No.	名称	機能
1	POW ランプ	電源に接続した場合に点灯します。
2	APP ランプ	使用されません。
3	LINE1 ランプ	端子台 LINE1 に接続したパワーコンディショナとのデータ送受信時に点灯します。
4	LINE2 ランプ	端子台 LINE2 に接続したパワーコンディショナとのデータ送受信時に点灯します。
5	Select ボタン	DVI 画面出力時の設定モードで使用します。
6	Enter ボタン	DVI 画面出力時の設定モードで使用します。
0	▲ボタン	DVI 画面出力時の設定モードで使用します。
8	▼ボタン	DVI 画面出力時の設定モードで使用します。
9	端子台部	RS-485 通信を接続する端子です。
10	USB ポート	USB メモリの接続に使用します。
Ð	無線 LAN アンテナ接続部	無線 LAN アンテナの接続に使用します。
12	LAN ポート	LAN ケーブルの接続に使用します。
13	DVI ポート	画面出力時に使用します。
14)	タクトスイッチ	使用しません。
15	AC アダプター電源接続部	AC アダプター接続に使用します。

2起動・終了方法

2.1 **起動**

AC アダプター電源を接続すると、計測端末が起動します。(POW ランプが点灯します。) 起動後、ウォームアップが開始されます。(※ウォームアップには 30 秒前後かかります。) ウォームアップ完了後は、計測が自動的に開始され、PR 画面が表示されます。

2.2 終了

AC アダプターを抜いてください。

🖒 Point

計測端末には電源ボタンがありません。 端末の起動・終了は、電源アダプターの抜き差しで行います。

3USBメモリ

3.1 USB メモリ自動保存

DataCube2 は USB メモリが接続されている場合、深夜4時頃に前日のデータを自動的に CSV ファイル で保存します。保存されるデータファイルは、USB メモリ直下に以下のフォーマットで保存されます。

*dataYYYYMMDD.csv (YYYYMMDD*は前日の日付が入ります)

任意の日付のデータを出力したい場合は、Web 画面から出力できます。 P.13「CSV 出力機能」をご参照ください。

3.2 USB メモリの挿し方

計測端末前面にある USB ポートに差し込んでください。

4 DVI 出力画面

4.1 DVI ケーブルの接続

DataCube2 システムのウォームアップ完了後、DVI ポートより画像信号が出力されます。 DVI ケーブルをディスプレイに接続してください。出力解像度は 1024×768px です。 DVI 出力画面は一般的なディスプレイの縦横比「16:9」に最適化されるように設計されています。

4.2 PR 画面説明

DVI ケーブルの接続が完了すると、PR 画面が巡回表示されます。 コンテンツは「モニタ」「グラフ」「写真」「掲示板」の4種を搭載しています。(標準構成の場合。) ※システム構成により計測項目、デザインが異なる場合がございます。



出荷時設定は「掲示板」を非表示としています。設定方法は P.16「巡回設定」をご参照ください。

4.3 アラート表示

PR 画面では、計測に異常がみられた場合にアラートが表示されます。 アラートには「明示的表示」「暗示的表示」「表示なし」から選択可能です。 P.19「アラート設定」をご参照ください。



	明示的	暗示的
一部欠測	一部欠測	■ KVV の発電量 + 総格算発電量 056 kWh 239,774 kWh
全欠測	全欠測	- KVV D発電量 + 総積再発電量 056 xitth 239,774 xitth
故障	故障	● kWV >>%電量 + 能積時発電量 956 wwin 239,774 wwin

🗘 Point

出荷設定時は「暗示的」に設定されています。

4.4 設定モード画面

DataCube2 では、「時刻設定」「IP アドレス設定」を DVI 出力画面で行うことが可能です。

設定モードへ移行

計測端末にある「Select」ボタンを**長押し**してください。

時刻設定画面に移行します。



「Select」ボタンを長押し

設定モードの操作方法

設定モードでは「Select」「Enter」「▲」「▼」を使って操作します。



時刻を設定する

設定モードに移行すると、初めに時刻設定画面が表示されます。



設定変更方法

- 「時計」が選択されている状態で、「Enter」ボタンを押してください。 押すたびに選択対象が年→月→日→時→秒の順に切り替わります。
- ② 設定したい項目を選択した状態で「▲」or「▼」ボタンを押してください。
 時刻を変更することができます。
- ③ 設定の変更後「Select」ボタンで以下のいずれかを選択し「Enter」ボタンを押してください。
 - ・次へ → 引き続き IP アドレスの設定画面に移動します。
 - ・保存 → 設定を保存し、PR 画面に戻ります。
 - ・終了 → 設定変更をキャンセルし、PR 画面に戻ります。

🗘 Point

日付・時刻が大幅にずれると、PR 画面の巡回を停止し、警告が表示されます。 Select ボタンの長押しで設定モードに移行し、時刻の設定を行ってください。



IP アドレスを設定する

IPアドレス		192.168.001.243
サブネットマスク		255,255,255,000
デフォルトゲートウェイ		192.168.001.001
DNS1		192.168.001.001
DNS2		000.000.000.000
プロキシサーバー		無効
プロキシサーバーIPアドレス	:	172.017.020.020
プロキシサーバーTCPボート		3128
@+		
休仔		
終了		

設定変更方法

- ① 「Select」ボタンで、設定したい項目を選択してください。
- ② 設定したい項目を選択した状態で「Enter」ボタンを押してください。
- ③ 設定したい値を選択した状態で「▲」or「▼」ボタンを押してください。
 値を変更することができます。
- ③ 設定の変更後「Select」ボタンで以下のいずれかを選択し「Enter」ボタンを押してください。
 - ・保存 → 設定を保存し、PR 画面に戻ります。
 - ・終了 → 設定変更をキャンセルし、PR 画面に戻ります。

🗘 Point

IP アドレスの設定を変更した場合は、自動的に端末を再起動します。 PR 画面への復帰まで数秒かかります。

5 Web 画面

5.1 接続方法

ノートパソコンの接続

ノートパソコンの IP アドレスを以下のように設定してください。
 詳細は下記参照。

IP アドレス:192.168.1.1 サブネットマスク:255.255.255.0 (IP アドレスの第4オクテットは、243 以外の任意のアドレス)

② ノートパソコンと DataCube2 を LAN ケーブルで接続してください。



③ ノートパソコンのブラウザで「http://192.168.1.243/」を参照してください。Web 画面が表示されます。

ノートパソコンの IP 設定

WEB 画面を閲覧するには、ノートパソコンの IP 設定をする必要があります。 ※画像は Win7 の画像です。ご使用の環境によっては画面が若干異なります。

- キーボードの「Windows キー」を押しながら「R キー」を押し、 「ファイル名を指定して実行」の画面を表示させ、ncpa.cpl と 入力して「OK」をクリックして下さい。
- 「ネットワーク接続」の画面が現れます。
 「ローカルエリア接続」を右クリックし、メニューから 表示されますので、一番下の「プロパティ」を 選択(カーソルをセットして左クリック)してください。
- ③ 「インターネットプロトコルバージョン4」をクリックして選択し、
 「プロパティ」ボタンをクリック下さい。
- ④ 「次の IP アドレスを使う」のラジオボタンをクリックし、
 「IP アドレス」欄には、「192.168.1.1」を入力します。
 「サブネットマスク」欄には「255.255.255.0」を入力します。
 入力完了したら、「OK」ボタンをクリックします。

取けするプログラムイント名、インターネット名、インターネット名、インターネット名、インターネット名の(の)、「2000年) 日本のシスクは第日 日本のシスクロシスクは第日 日本のシスクロシスクは、日本のシスク	S、または ットリソー 単石神像でイ append Set	#くフォルス名を入力	ダーやドキュン してください す。	•
 このタスクは登録 ローカルエンア地域 アメリア地域 アメリア地域(の) アメリア地域(の) アメリア地域(の) シュートカットの作気 地口(の) 名用の常知(1) 	‡ā‰∰⊽∢ i igabrt het l(5)	印成されま	σ.	
ローカルエリア開始 7000(11)15/35/2010 1000(11)15/2010 1000(11)15/200 1000(11)15/2	l Josht het I(5)			
Intel(N) 8257800 の 新聞にする(8) 状理(0) お坊(() が) ブリッジ接続(G) ショートカットの作名 前前(0) なんのな声(n)	igsbit Net.			
参加にする(8) せ類(0) お析(1) ジ ブリッシ期時(G) ショートカットの作成 前時(1) なんの意味(4)	1(5)			
t第(U) お析(1) ブリッジ接続(G) ショートカットの作成 前目(0) 名和の変更の4	l(5)			
総新(1) タ ブリッジ接続(G) ショートカットの作為 単計(0) タ 名和の含素(m)	t(5)			
 プリッジ接続(G) シュートカットの作者 制計(0) 名助の定要(m) 	t(s)			
シュートカットの作家 ● 目前(0) ● 名和の学者(4)	l(5)			
 ※ 約款(0) ※ 名称の学売(4) 				
(9) 名前の空間(M)				
a second of				
プロパティ(R)				
		-		100
ローカルエリア接続のフロパテ	£			-
ネットワーク				
输送力方法				
InteKR) 82578DC Gashit 1	letwork Cor	nection		7
		University of	10.0703	
- の時間(1)をかけ日本(時間) ませ(の)			- 備ぶ(C) -	
Constant American Sector America	arm at			1
C BOos パケット スケジューラ	17.21			
図 Microsoft ネットワーク用ファ	イルとプリンタ	一共有		
ローナインターネットプロトコル パッ	0a) 6 (TC	P/IPv6)		
M + Link-Layer Topplony Disc	overy Mapp	er DO Driv	er:::	
🗹 🕂 Link-Layer Topology Disc	overy Resp	onder		
(2) (2 hord (30)] []	ERC D	1	10169-2020	1
12/3C /PUN	A-4-1-107		MI D TUN	1
ノターネット プロトコル バージョン・	+ (TCP/IPv4)のプロパラ	Fr 19	2.6
2.12				
まったり、カウンの税額が付けまったかりプレス	Halt In B	TTO DE ANT	TORNE A	
きます。サポートされていない場合は、ネット	ワーン管理者	SHORE P	日定を除い合わせ	
③ IP アドレスを自動的に取得する(C)				
 次のまアドレスを使べい。 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	165	180 1		
#1246.32000	986	165 004		
TRANK R. M.	200 .		1	

DataCube2 を LAN に接続し、IP 設定を行った状態で、インターネットブラウザで以下の URL にアクセスして下さい。

http://<DataCube2のIPアドレス>/

※デフォルトでは、http://192.168.1.243/

http://192.168.1.243/	♀ - ☎ ċ × 〕 <i>@</i> 小型計測端末 ト	ップ画面 ×	- □ × ☆ ☆ © *
DataCube 2			
🗳 ТОР画面	Safely Remove USB		
	サイトロ	site_id_xxx	
	DHCP	無効	
WARNING MALE			

DataCube2は、以下のネットワーク設定が出荷時デフォルトとなっています。

IP	: 192.168.1.243
サブネットマスク	: 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	: 192.168.1.1

5.2 TOP 画面

DataCube2のWeb画面に最初にアクセスした時、またはメニューの「TOP画面」ボタンを押した時に表示されます。

IP アドレス等のネットワーク情報を表示する画面です。

サイトロ	site_id_xxx
IPアドレス	192.168.1.243
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DN51	192.168.1.1
DNS2	0.0.0
プロキシサーバー	無効
プロキシサーバーIPアドレス	172.17.20.20
プロキシサーバーTCPボート	3128

5.3 **モニタ**

サイドメニューの「モニタ」ボタンを押すと表示されます。 最新の計測データを表示する画面です。

DataCube 2		
* TOPRE		
	現在の交流電力	本日の交流電力量
• €=9	0.0 _{kW}	0.0 kWh
■ Ø97		
The second se	現在の直流電力	本日の直流電力量
ロレポート	0.0 recent	0.0 kWh
各種設定	本日のCO2削減量	本日の原油換算量
	0.0 kg-CO2	0.0
		2014-01-17 10:47:02

サイドメニューの「グラフ」ボタンを押すと表示されます。 発電状況の推移を「トレンド」「日」「月」「年」の4種のグラフで表示する画面です。

TOPME																		
					n.			発電	になった	う の	hŧ							
£=9	20	14/	01/17	7 🗖	Det	s Select	- 1	1-11.0 発電電	动	-	- 日朝	建度	-	- 5.8	1			
alle I	kW 12																kW/mi 1.2	
957	10																1	4
レポート																	0.8	3
	6																0.6	2
5種設定	4																0.4	1
	2																0.2	0
	0	5	6	7	8	6	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20.88	1.00

日付選択

■ 2014/01/17 ■ Date Select

「←」or「→」ボタンをクリックすると、表示対象日を選択することができます。

「Data Select」ボタンをクリックすると、日付選択ダイアログが表示され、任意の日付を選択して指定された日に直接移動することが可能です。

グラフ種別の選択



「グラフ種別選択」ボタンをクリックすると、表示種別を変更することができます。

5.5 レポート

サイドメニューの「レポート」ボタンを押すと表示されます。

各計測値を帳票形式で表示する画面です。「日別」「月別」「年別」を選択可能です。



日付選択



「<」or「>」ボタンをクリックすると、表示対象日を選択することができます。

「日付選択」ボタンをクリックすると、日付選択ダイアログが表示され、任意の日付を選択して指定され た日に直接移動することが可能です。

グラフ種別の選択



各ボタンをクリックすると、表示種別を変更することができます。

CSV 出力機能



現在表示されているデータを CSV 形式で出力することが可能です。

① 「CSV 出力」ボタンをクリックすると、ダウンロードダイアログが表示されます。

② 任意のフォルダを指定して保存をクリックすると、指定フォルダに CSV ファイルが作成されます。

5.6 各種設定

サイドメニューの「各種設定」ボタンを押すと表示されます。 IP アドレスや時刻などの基本設定の他、DVI 出力画面の表示設定を行うことができます。 設定したい項目を選択してください。

ataCube	12				
📽 ТОРАВ	DataCube	2設定			
0 E=9	基本設定				
■ # 57	אינאע געאעקו	ANSN .			
a par-t-	表示コンテンツ	設定			
64127	透露・表示妙数	₩ 957	区 安良	「「「「」」を考えていた。	А 75-н

IP アドレス設定

DataCube2 はデフォルトのネットワーク情報が設定されています。(P.9「5.1 接続方法」参照) 設定画面で任意のネットワーク情報を設定することができます。

	IPアドレス設定	
9 22	設定TOPへ戻る	
En l		1
11/11 55	※ 武正悟を変更し「武正」をクリ	リックすると、成正態反映像に機由を利起動します。
- Illin	IPアドレス	192.168.1.243
TERES .	サブネットマスク	265 255 255.0
ボート	デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
	DN51	192.168.1.1
	DNS2	0000
-	プロキシサーバー	15
- M.	704344-0-10761-7	172 17 20 20
	JUHJJ-N-IF/F/A	
	プロキシサーバーTCPボート	3128

設定方法

- ① 各入力欄に、任意の値を入力してください。
- ② 「設定」ボタンを押してください。
 ※「設定」ボタンを押すと、計測端末の再起動を自動的に行います。

時刻設定

時刻設定を行う画面です。

DataCube	2				
S TOPES	時刻計	设定			
• E=9	R#TOPA	RØ			
□ Ø∋7	2014 11 (875	章 1 時 23	9	4	
D L#-F					
各種設定					

時刻設定方法

- ① 各入力欄に任意の値を入力してください。
- ② 「保存」ボタンを押してください。

🗘 Point

設定が反映された時点を 00 秒として時刻を開始します。

巡回設定

DVI 出力画面の表示順や巡回秒数を設定する画面です。

ataOubez	2			
TOPME				
	巡回設定			
	RETOPARE			
+=9				
	PR画面 表示順	PR.周囲	表示版	
1111 JET		TOP	1 -	
		グラフ	2 •	
		写真	8 -	
レポート		總示权	4 🕶	
		保存		
8402				
	クラフ表示順	252	Aca.m.	
		トレンド	1 +	
		本日	2 •	
		今月	8 •	
		沙理	4 •	
		保存		
	派回转数			

PR 画面 表示順設定

PR画面 表示順	PR画面	表示順
	TOP	1 🔻
	グラフ	2 🕶
	写真	з 👻
	揭示板	4 -

- ① 「表示順」リストボックスから、任意の値を選択してください。
 - ・数値の若い順に PR 画面が巡回されます。
 - ・重複する値は設定できません。「0」を設定した場合は、非表示となります。
- ② 「保存」ボタンを押してください。

※設定変更後、DataCube2本体の再起動が必要になります。

グラフ 表示順設定

グラフ 表示順	グラフ	表示順
	トレンド	1 👻
	本日	2 💌
	今月	з 🔻
	今年	4 👻

- ① 「表示順」リストボックスから、任意の値を選択してください。
 - ・数値の若い順にグラフ画面が巡回されます。
 - ・重複する値は設定できません。「0」を設定した場合は、非表示となります。
- ② 「保存」ボタンを押してください。

※設定変更後、DataCube2本体の再起動が必要になります。

巡回秒数設定



- ① テキストボックスに任意の値を入力してください。(秒数)
- ② 「保存」ボタンを押してください。※設定変更後、DataCube2本体の再起動が必要になります。

グラフ設定

グラフのレンジを設定する画面です。

DataCube	2				
📽 ТОРМЯ	グラフ設	定			
0 E29	設定TOPへ開き		_		
□ //∋フ	トレンド	日 月 日 日	年		
ロレポート	22	12	0	# 7 7	
Constraints of the second	日樹	1.2	0	保存	
	5.0	40	-10	保存	
各種設定					

グラフレンジ設定

レンド	日月	年	
項目	屆大値	最小値	
発電	12	0	保存
日射	1.2	0	保存
気温	40	-10	保存

- ① 変更したいグラフの種別を選択してください。
- ② テキストボックスに任意の値を入力してください。
- ③ 「保存」ボタンを押してください。

合 Point

グラフレンジは6分割固定です。

写真設定

写真画面に表示する画像を設定する画面です。

atacubez	2			
TOPEN	写真設定			
E-9	設定TOPへ戻る			
dle I	ファイル	-A.H.B		
<i>Ø</i> 97	/mnt/sdcard/LataLube/sadeshow/image/ruj.omp 要照 ファイルが悪沢されていません。	1	保存	RUP9
1.11-1	/mnt/sdcard/DataCube/slideshow/image/GridBack.bmp 参照。 デイルが確認されていません。	2	译符	104
3 DW-F	- 毎照ファイルが選択されていません。		8	F#
	※アップロード可能なファイルはデータ容量が4MB未満の「.bmpl 「.jp	egj (jpg	1 20021	
-	※表示順はD以外で体が重要する設定は行えまけん/D: 装差示、1以上:表	示道 を示し	(二寸)	

写真設定方法

写真画面に表示させる画像は Web 画面で設定または USB メモリ読み込み で設定できます。 両方で画像を設定した場合、Web 設定→USB メモリの順で画像が表示されます。

【Web 画面で設定】

- 「参照」ボタンを押すと、ファイル選択ダイアログが表示されます。
 任意のファイルを選択し、「開く」ボタンを押してください。
- ② 「表示順」テキストボックスに、任意の値を入力してください。
 - ・数値の若い順に写真が巡回されます。
 - ・重複する値は設定できません。「0」を設定した場合は、非表示となります。
- ③ 「保存」ボタンを押してください。

【USB メモリを利用】

USB メモリの直下に「image」フォルダを作成し、表示したい画像ファイルを保存してください。
 USB メモリを DataCube2 に挿入すると、①で保存した画像ファイルが表示されます。

写真削除方法

① 「削除」ボタンを押してください。ファイルが削除されます。

少 Point

- ・対応する画像形式の拡張子は「jpg」「jpeg」「bmp」です。
- ・画像ファイルが 1280 x 1024 ピクセル以上の場合、表示できないことがあります。
- ・画像はディスプレイに全画面で表示されます。画像の比率によっては引き伸ばされる場合があります。
- ・保存するファイルは、10枚以下としてください。

掲示板に表示するテキスト情報を設定する画面です。

ataCube 2	2	
😤 ТОРАЩ	揭示板設定	
0 E=9	設定TOPへ戻る	
0 257 IIII	1975年 1975年 1975年	
	見出し 前電を心がけましょう。	保存
B Lates	本文1 ・電気をごまめに消しましょう。	任存
0 DW-1	本文2 ・お昼体みなど、長時間フロフを離れる時は「漱丁しましょう。	保存
	本文3 ・治療務は進切な温度設定で使用しましょう。	保存
5897	本文4	保存
Den.	*文5	保存
	*文6	業存
	*\$7	保存
	*文8	###
	0文本	97
	*文10	编程

テキスト設定方法

- 「見出し」「本文」に任意のテキストを入力してください。
 - ・見出しは**全角 26 文字**、本文は**全角 42 文字**までとなります。
- ② 「保存」ボタンを押してください。

アラート設定

計測に異常があった場合、PR 画面に表示されるアラートの設定を行う画面です。

	アラート設定		
129			
■ Ø57	アラートの表示形式を選択してく? * 明示的	◎暗示的	OQL
	0 X 8		

アラート設定方法

- ① 任意のアラート表示形式を選択してください。
- ② 「保存」ボタンを押してください。